

鳥取県立電子図書館普及キャラバンの 開催結果について

鳥取県電子図書館普及キャラバンの開催結果について

1 概要

図書館や博物館などで運用しているデジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」と令和6年1月から運用を開始した電子書籍サービス「K i n o D e n」を全県に普及し、遠隔地居住者も市町村立図書館等を経由して県立図書館のサービスが受けられることを周知するため、新たな取組として次のとおりイベントを実施した。

実施日	10月13日（日）	11月3日（日）	12月6日（金）	12月7日（土）
会 場	鳥取大学附属図書館	鳥取大学医学図書館	境港市役所	イオンモール日吉津
対 象	学生、教職員	学生、教職員	市職員、市議会議員	一般県民
来場者数	350名	150名	45名	302名
内 容	・「風紋祭」2日目にブース出展 ・学生向け電子書籍リスト配布（就職活動／論文・レポート／英語／第二外国語） ・電子書籍利用体験 ・web 利用者登録案内 ・トリピー出演	・「錦祭」2日目にブース出展 ・医学・看護に係る電子書籍リスト配布 ・電子書籍利用体験 ・web 利用者登録案内 ・「鳥取県電子図書館普及キャラバン in イオンモール日吉津」のPR	・地方行政に係る電子書籍リスト配布 ・電子書籍利用体験 ・地方行政や議会対応等に関する図書の展示、貸出 ・境港市民図書館利用者カード作成 ・「鳥取県電子図書館普及キャラバン in イオンモール日吉津」のPR	・電子書籍利用体験 ・日吉津村図書館利用者カード作成 ・「とりデジ」クイズ ・図書館オリジナルグッズのプレゼント（カプセルトイ） ・トリピー出演
備 考	・「紙の本」を展示しない初の出前図書館 ・鳥取大学を会場とした初の出前図書館 ・鳥取大学附属図書館、琴浦町図書館と協力して実施	・鳥取大学医学図書館と協力して実施	・市役所、町村役場を会場とした初の出前図書館 ・境港市民図書館と協力して実施	・紀伊國屋書店、鳥取県教科図書販売株式会社、日吉津村図書館、琴浦町図書館と協力して実施

2 来場者の反応、事業実施の効果等

（1）鳥取大学附属図書館

- ・鳥取大学附属図書館における10月～12月のweb利用者登録件数の合計が、平成30年以降過去最多を記録した。

（2）鳥取大学医学図書館

- ・医学・看護関係の電子書籍の一覧表（各資料にリンクしたQRコードを付与）が好評であった。
- ・学生から「時間外に利用できるのはありがたい。」との声があった。
- ・鳥取大学医学図書館における11月のweb利用者登録件数が増加した。

（3）境港市役所

- ・市長、教育長、市議会議員等の多くの方が訪れ、図書館利用に対する理解が広がった。
- ・議員やベテラン職員は法令・制度等の専門的な資料の貸出が、若い職員は公務員の働き方やメンタルヘルスに関する資料の貸出が多かった。
- ・境港市民図書館に対して、後日、電子書籍の登録・使用方法に関する問い合わせとweb利用者登録申込があった。

（4）イオンモール日吉津

- ・幅広い年代の方が来場され、非来館者層を含む多くの方に「とっとりデジタルコレクション」及び電子書籍サービスを広報することができた。

- ・「K i n o D e n」の普及活動を大型商業施設で初めて実施した紀伊國屋書店の社員から「得られた成果をシステム運用の参考とし、サービス向上につなげたい。」との声をいただいた。
- ・日吉津村図書館の利用者カード作成者数が、1日で前年同月の実績を超えた。また開催日以降、図書館利用が大幅に増加している。

3 所感

- ・今回のイベントを通して大きな手ごたえを感じた。「とっとりデジタルコレクション」及び電子書籍サービスの認知度を更に高め、利用の拡大を図るため、今後も引き続き同様のイベントを実施していきたい。

※ 新規利用者の開拓が見込まれる大学や商業施設での実施、県主催のイベントへの参加等

4 実施の様子



(鳥取大学附属図書館)



(鳥取大学医学図書館)



(境港市役所)



(イオンモール日吉津)